


提出日 2022 年 12 月 5 日

公益財団法人 日本漢字能力検定協会
2022年度漢字まなび活動助成制度 活動報告書

団体名：一般社団法人コミスクえひめ
代表者名： 代表理事 西村久仁夫

下記の活動について活動を終了いたしましたので、報告いたします。

1. 活動名	SDGs貢献プロジェクト「今年の漢字がやって来る!!」		
2. 活動日 活動期間	令和4年11月19日(土) 10:30~15:30 令和4年11月20日(日) 10:00~15:30		
3. 活動場所	道の駅 みなとオアシスうわじま きさいや広場		
4. 活動目的	日本語・漢字教育に関する様々な啓発・体験活動を行うことで、都会と地方の学習格差を解消し、学ぶことの楽しさや面白さを体験する。		
5. 対象	児童生徒、地域住民、観光客		
6. 参加費	なし		
7. 参加人数	676	名	内訳(小学生 303名、中学生63名、高校生67名、一般243名)
8. 活動結果 (自由記述・ 写真貼り付け 等可)	<p>日本語・漢字教育に関する啓発・体験活動として、次の活動を行いました。</p> <p>(1) 開会行事(宇和島市長、教育長、市民が選ぶ漢字一字と高校生書道パフォーマンス) 市長が持続可能な宇和島市に向けた思いを込めた『創』、教育長が地域の未来を担う子どもたちや学びを支える地域への思いを込めた『共』、市民に応募した地域を表す漢字『鯛』の3文字を、宇和島東高校書道部の生徒が揮毫する書道パフォーマンスを披露しました。</p> <p>(2) これまでの「今年の漢字」の無料展示会 貴協会の破格の御協賛により、全27年間の「今年の漢字」を展示し、無料で公開しました。入場者は、親子・友人同士で「今年の漢字」に表現される当時の思い出を語り合いながら、和やかで笑顔があふれる時間を過ごすことができました。</p> <p>(3) 日本語・漢字の無料講座 学習講座「漢字博士になろう」と学び体験活動「漢字クイズに挑戦」を行いました。参加者は、日本語・漢字について、楽しく学ぶことができました。</p>		
			

以下の資料を必ず添付して申請してください。

- 【様式2-2】漢字まなび活動助成制度 収支決算書
- 収支決算書に記載した費目の、領収書のコピー(折り曲げず、A4用紙に張り付けてご提出ください)

・複数ページにまたがっていただいても結構です。
・本報告書の内容は、当協会ホームページ等で公表します。写真等は公表しても差し支えないものをご提供ください。

書類の送付先

公益財団法人 日本漢字能力検定協会 「漢字まなび活動助成」係
郵送：〒605-0074 京都市東山区祇園町南側551番地
メール：planning@ic.kanken.or.jp